

Kyoto Building Maintenance Association News No.68

公益社団法人 京都ビルメンニュース 第68号
発行日/2015年1月1日 発行所/公益社団法人 京都ビルメンメンテナンス協会



- 新年のごあいさつ
- 2015年 京都ビルメンメンテナンス協会 新年賀詞交歓会開催
- 第19回ビルメンメンテナンス青年部 全国大会 IN 北海道

CLEAN CREW



京都から真の地方創生の実現を

京都府知事 **山田 啓二**



府民の皆さま、あけましておめでとうございます。

昨年春、多くの皆さまからご信託を賜り、府政のかじ取りを引き続き担わせていただくことになりました。皆さまからいただいた期待を胸に、全力を尽くして京都府政を推進してまいりますので、府政に対するお力添えをよろしくお願い申し上げます。

社会は大きな転換期に

昨年は、未来に向かっての課題が明確になった年でした。「平成26年8月豪雨」をはじめ、気候変動の影響により京都は3年連続の甚大な災害に見舞われました。改めて被害を受けられた皆さまにお見舞いを申し上げます。府は、一日も早い復旧と将来にわたっての安全確保対策に、国・市町村と連携し全力を挙げて取り組んでいるところでありますが、「経験したことの無い」や「史上最大」という表現が毎回のようになり繰り返される現状を見ると、もう一段階上の根本的な防災対策が大きな課題になっていると思います。

また昨年、私が会長を務める全国知事会で「少子化非常事態宣言」の決議を行いました。地方消滅とまで言われる少子化の問題も高齢化の進展と併せて一刻の猶予もならない状況にあり、婚活から出産、子育て、雇用問題まで、幅広い分野で抜本的な対策を講じなければなりません。

さらに、東京一極集中の是正や中小企業・農林水産業の振興、環境・エネルギー問題など、今、日本社会は大きな転換期に来ており、これまでの対応では解決できない課題を多く抱えています。従来の制度や政策を大きく超えた発想やスピード感をもった新たな施策により「新しい安心」を創出していかねばなりません。

大交流時代の実現へ

ただ、一方で京都の観光客数は大幅な回復を見せ、植物園は近年最高の入園者数を記録し、「海の京都」観光圏に認定された府北部5市2町で開催された「海フェスタ京都」では140

万人を超える方々にご来場いただきました。

京都府立医科大学、京都府立大学及び京都工芸繊維大学の3大学による全国初の教養教育共同化施設が完成し、豊かな人材育成・交流拠点として活動を始め、学研地域にも企業の立地が相次ぎ、「けいはんなオープンイノベーションセンター(KICK)」(旧「私のしごと館」)も動き始めました。

さらに今年は、悲願であった京都縦貫自動車道が全線開通し、高速道路の整備が大きな節目を迎えます。また、京都舞鶴港の整備やJR奈良線の複線化事業など、京都がこれまで取り組んできた基盤整備が大きな成果を上げつつあります。これらの整備された交流基盤の上に、「海の京都」、「森の京都」、「お茶の京都」や15の「みやこ構想」の花を咲かせ、文化・スポーツ、学術・研究、産業などあらゆる分野で「新たな交流」を進める「世界の交流首都・京都」が姿を現しつつあります。

とりわけ今年は、本阿弥光悦が鷹峯の地で光悦村を開いてから400年の節目の年。オール京都の力を結集した「琳派400年記念祭」で、着物や工芸品など伝統産業の復権を目指すとともに、「PARASOPHIA：京都国際現代芸術祭2015」と併せて京都の文化新時代を築き上げていきます。

真の地方創生を目指して

これまでの安心を超える「新たな安心」の創出、北から南まで京都の資源と魅力を活かした「新たな交流」により、府民の皆さまと力を合わせて京都の未来を切り開いていきたいと思えます。「少子化対策」、「東京一極集中の是正」、「地域活性化」という地方創生を進めるためにも、京都から安心と交流をつくり出し、お互いが支え合う地域社会を築いていく。京都には、それを可能にする力があります。今こそ、私たちの持つ「京都力」を結集し、真の「地方創生」をつくり上げていきましょう。

この一年の、皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

『世界の京都・まちの美化市民総行動』

～楽しくきれいを広げよう～

平成26年11月2日(日) 10:00～ 京都市役所前

11月2日(日)午前10時より、京都市役所前にて「京都・まち美化大作戦」が小雨の中、開催されました。

当協会からは、渡守副会長をはじめ、朝田監事、青年部、吉川事務局長が参加いたしました。

パレードの開始までは、お天気は何とかもっていましたが、パレードの開始と共に雨が降り出し、他の団体は途中まで解散されるなど、盛り上がり欠ける中、渡守副会長の強いリーダー

シップのもと、私たち京都協会は最後までパレードを行い、まち美化大作戦を遂行して参りました。

毎年行われる大事な行事ですが、あらためて参加する意義について考え、今後も活動を行って参ります。

記事：青年部会



住んでよし、子育てしてよし、 学んでよし、訪れてよしのまちづくり

京都市長 門川 大作

明けましておめでとうございます。

この一年の皆様のご多幸を心からお祈り申し上げます。

振り返れば昨年、市民の皆様のご尽力の下に京都の未来のまちづくりが大きく前進した年でした。

京都が世界一の観光人気都市に。世界的に最も影響力を持つ旅行誌の読者投票での栄冠。

美しさを増す景観、看板。「看板等も綺麗になり、京都のまちが更に美しくなりましたね」。よくそんな声をいただきます。

盛り上がる「京都マラソン」。2019年のラグビーワールドカップも西京極への招致に全力。

「歩くまち・京都」、公共交通優先化の取組。四条通の歩道拡幅、京都駅南口駅前再整備が着工。

祇園祭後祭の復活、大船鉦の復興。各地の祭りも活気を増しています。

ゾウ4頭を迎え更に進む動物園再整備と地域の活性化など、地域資源を一層生かす取組が各地で。

和食・日本酒の人気上昇。

産学公連携による新産業の創出。

区役所を中心とした市民参加事業が活発に。

市バス・地下鉄の利便性向上と大幅な増客。

保育所待機児童ゼロの実現をはじめ子育て支援、教育、地

域に根差した介護・医療も着実に前進。

ごみ減量4割減を実現、さらに半減へ。「雑がみ」の分別・リサイクルなど新たな挑戦。

地域・保護者の方々のご参加の下、学校教育が進展。

増加する大学生、留学生。

台風・豪雨など厳しい災害もありましたが、消防団、水防団、自治会、自主防災会、社会福祉協議会などの皆様のご「自分たちのまちは自分たちで守る」との高いお志、地域力に改めて感服。深謝。

この6年で2割近い職員を削減、190億円の年間人件費を削減するなど行財政改革を断行。福祉や教育の充実、安心安全の取組を推進。

市税収入がピーク時の1割減で下げ止まったままなど、厳しい市政運営が続きます。しかし、借金(市債残高)を減らし、更なる改革で京都の未来を築きます。鉄道博物館、ロームシアター京都、美術館再整備構想、崇仁地域への市立芸大移転、琳派400年やパラソフィア(京都国際現代芸術祭)など、本年も未来への飛躍の土台となる取組が盛りだくさん。住んでよし、子育てしてよし、学んでよし、訪れてよしの「世界一安心安全な、やさしさあふれるおもてなしのまち」を力強く目指してまいります。



2015年 京都ビルメンテナンス協会 新年賀詞交歓会開催

平成27年1月9日(金) リーガロイヤルホテル京都

2015年、年頭を飾る恒例の(公社)京都ビルメンテナンス協会新年賀詞交換会が、1月9日(金)リーガロイヤルホテル京都におきまして、山田京都府知事・門川京都市長・伊吹衆院議員をはじめ多くの来賓並びに会員企業様にご列席を賜り、盛大に開催されました。まず、山本副会長の開会宣言に続き、花田会長より、「障がい者支援や雇用促進を中心とした公益事業活動の一層の充実をはかる」などとした年頭の挨拶がありました。

引き続き、長年にわたり障がい者就労支援事業での講師として顕著にご活躍頂いた3名の方を代表して、共栄薬研の山崎さんに、花田会長より表彰状が授与されました。(受賞者は右記の方々です)



表彰の様様

続いて、山田京都府知事代理、門川京都市長、伊吹衆院議員など7名のご来賓より、障がい者就労支援や支援者のアビリンピックにおける顕著な成績、災害協定締結など日頃の積極的な京都協会の活動や取り組みに対す

る謝辞をはじめ、祝辞を賜りました。

そして、祝電披露、ご来賓の紹介に続き、梶山全国ビルメンテ

ンテナンス協会副会長の乾杯のご発声により、華々しく開宴いたしました。今年は景気回復の期待を込めてか、186名ものご参加をいただき、互に名刺交換や挨拶を交わしながら一年の健闘を誓い合っておられました。宴も進み、中締め挨拶として渡守副会長より、一年の願いを込めた力強い言葉があり、協会並びに会員各社の益々の繁栄を祈念して、一本締めにて今年の賀詞交歓会はお開きとなりました。



花田会長挨拶

●受賞者

株式会社 共栄薬研	山崎哲也さん
有限会社 まこと美装	森 貞文さん
和光建物総合管理株式会社	津田 聡さん

新年のご挨拶

公益社団法人
京都ビルメンテナンス協会 会長 **花田之宏**



新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい希望に満ちた新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

本日は、伊吹先生・山内副知事・門川市長ほか関係行政、関連業界、また近畿地区の各協会から、当協会がふだんから大変お世話になっております方々にご来賓としてお越しいただいております。ご来賓の皆様、お忙しい中をご臨席賜わりまことにありがとうございます。

また、協会員の皆様にも多数ご参加いただき、平素から、協会運営にあたり格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年は皆様の御協力のもと無事50周年記念事業を盛大に執

り行うことができました。これも協会員の一致団結のたまものです、改めて御礼申し上げます。

また協会の公益活動が認められ9月には障がい者雇用の促進に対して京都府知事から、11月には総合支援学校に対する実技指導と企業実習の機会創出によって京都市教育委員会から表彰していただきました。

本年も頂戴いたしました表彰をかて糧にますます公益活動を充実させていきたいと思っております。

年頭にあたり、本日ご列席の皆様のご健勝とご多幸を祈念いたしますとともに、本年も格別のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

「防除作業従事者講習会」開催

平成26年11月6日(木) 京都府中小企業会館 708号会議室

平成26年11月6日(木)、「防除作業従事者講習会」が京都協会・滋賀協会・奈良協会の3協会共催にて開催されました。

本講習会は「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に基づく、建築物ねずみ昆虫等防除業の登録要件として定められた研修であり、防除作業の質の向上と安全施行を目指して毎年開催されるもので、今回は、京都府並びに各県から22名の参加がありました。

まず、花田会長より開会の挨拶があり、京都府健康福祉部生活衛生課の辻様による「建築物の環境行政」の詳しい説明から講習会が始まりました。

今回は、7名の講師の方から、夫々の分野における講話を聞かせていただきましたが、特に、現在関心の高い Deng 熱の発症の原因である、蚊の生態については詳しくお話をうかがっ

たほか、殺虫剤の種類、作業の安全管理、作業従事者の責務と任務など多岐にわたる講義内容でありました。

参加者は終日、各講師の話に熱心に耳を傾けておられましたが、ほとんどの方が、早速「明日からの仕事に役立てたい」という思いをもって、帰途につかれました。

本講習会は、人的要件をカバーするためだけではなく、実務面でも重要な講習会であり、参加されることで各社のレベルアップや商取引機会の拡大にも繋がるものと思います。

今後もふるってご参加ください。



平成26年度「京都市教育功労者団体表彰」受賞

平成26年11月13日(木) 京都市生涯学習総合センター

平成26年11月13日、京都市生涯学習総合センターにおいて「第66回教育功労者表彰式典」が開催されました。

この式典は、京都市の教育事業において、顕著な活躍をされた個人・団体への表彰を目的として開催されており、京都協会は、団体表彰を受賞いたしました。

今回の受賞は、京都協会が永年にわたり、市支援学校への技術指導や、生徒の就労拡大に尽力してきたことを高く評価して頂い

た結果だと感謝しております。

昨年9月には、京都府より功労団体表彰も頂いており、京都府・京都市から続いての表彰は、当協会の支援活動が高く評価され、今後のさらなる活躍を期待されての事だと思っております。

これからも公益社団法人として、障害者の就労支援の一助となるよう、各種の指導活動に努めてまいりますので、会員企業各位のご理解・ご協力、宜しく願いたします。



第35回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)

京都代表 福田真衣さん☆みごと銀賞受賞☆

平成26年11月21日(金)～23日(日) 愛知県ポートメッセなごや

平成26年11月21日～23日の3日間、「愛知県ポートメッセなごや」において第35回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)が盛大に開催されました。



ビルクリーニングの競技は、カーペット床のクリーナー掛けと塩化ビニール床のダスタークロス・モップ掛けの二つの種目を午前と午後で行うものです。技術はもちろん、マナーや物腰など色々な要素が要求されます。また、多くの観客の中での競技となるため、緊張との戦いでもあります。

京都は昨年まで3大会連続で賞を獲っており、今年も受賞を目指して選手・役員・指導員が一丸となつてがんばってまいりました。その甲斐あって京都代表の福田真衣さんがみごと銀賞に輝きました。緊張のせい、やや動きや表情に硬さが見受けられましたが、さすがは京都代表、自力がものを言いました。

今後とも、当協会は京都代表が受賞の常連となるよう、応援してまいります。また、今回お世話になりました関係者の皆様、当日応援にきてくださった方々、本当にありがとうございました。

今後とも、当協会は京都代表が受賞の常連となるよう、応援してまいります。また、今回お世話になりました関係者の皆様、当日応援にきてくださった方々、本当にありがとうございました。

第1回ボーリング大会開催

平成26年12月5日(金) しょうざん

12月5日「しょうざん」にて会員親睦第1回ボーリング大会を開催致しました。

今年一番の冷え込んだ日になりましたが、理事、役員、委員、会員企業の事務員さん、ご家族等々普段協会運営を支えて頂いている皆様(24社54名)にご参加頂きました。



好評につき、今後年1回開催を致します。



- 優勝 (株)下村工務店 前谷 茂氏
- 準優勝 (株)京阪装美 牧野芳夫氏
- 3位 (株)オンリー 藤井竜樹氏

コラム

《般若心経とは?》

謎(なぞ)

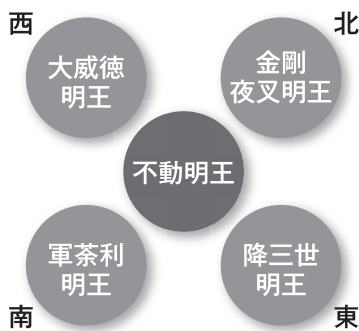
明王はなぜ怒った顔をしているのか? 仏敵を追い払う忿怒の形相の武闘派仏。

明王の多くは、燃え上がる炎を背にして、髪を逆立て、鋭く睨みをきかせた恐ろしい形相をしている。この理由を「大日如来の使者として仏敵を追い払ったり、怒りをもってねじ伏せて従わせる役割があるからです。」

「如来や菩薩が仏の慈悲を象徴しているのたいして、明王は怒りを表しています。仏に逆らう仏敵を懲らしめ、信心を持たない衆生を仏に帰依させるため、叱ったり、威嚇することとで教化し、救いへと導いているのです。」

顔の表情や頭髪など細部にまで忿怒の相が表わされている。「左目で地を見て、右目で天を見る。天地眼。や、下の歯で上唇を噛んで、下の左唇を外に突き出す。利牙上下出相。も明王の多くは、髪が逆立った。焰髪。と言われる髪型をしています。これも忿怒の表れで、強い怒りのあまり気流が巻き起こって逆立つのでしょうか?」明王像といえ、その多くが燃え盛る炎のような形をした光背を身につけていることもよく知られている。

これは、焰光。や、焰光背。とよばれ、煩惱を焼き尽くす意味があります。また、明王には顔と腕を多数持つ、多面多臂の像が多く見られます。常人を超えた姿や恐ろしい武器等によって、明王の強い力と激しい怒りを表わそうとしています。



基本的な五大明王の配置

中央に「不動明王」、東方に「降三世明王」、南方に「軍荼利明王」、西方に「大威徳明王」、北方に「金剛夜叉明王」を配するのが基本配置。不動明王、大威徳明王は独尊であることも。天台宗では金剛夜叉明王の代わりに「烏枢沙摩明王」を配置。

第19回ビルメンテナンス 青年部全国大会IN北海道

●大会テーマ **絆** ～今日この時 新たな出会い 友という大きな財産を～

平成26年10月23日(木)・24日(金) 札幌プリンスホテル別館

平成26年10月23日・24日の両日にわたり、北海道ビルメン新世紀会様の主管でビルメンテナンス青年部全国大会IN北海道が札幌プリンスホテル別館にて行われました。

当協会青年部からは、平井部会長・川向副部会長・森部会員の3名で参加させていただきました。

大会を前に全国青年部部会長会議が行われ、次回開催地として神奈川県での開催が決定されました。

その後、大会式典が行われ、(一社)北海道ビルメンテナンス協会の山田春雄会長より、業界と青年部の発展に期待を込めたメッセージを頂きました。

記念交流例会では、フリーアナウンサー堺なおこ氏による『人を動かす人の話～経営者のコミュニケーション・あり方とやり方～』を拝聴しました。

実演を交えながらの内容で、改めてコミュニケーションの大切さや難しさを感じました。

その後、懇親会が行われ、全国のビルメン青年部員と、情報や意見の交換を行い、有意義な時間を過ごし交流を深めてまいりました。

2日は観光ツアーに参加させていただき、今話題のニッカウキスキー余市蒸留所と小樽運河周辺の散策を行い、大会は終了しました。

この大会に参加させていただき感じたことは京都協会の青年部は会員企業様のご理解のもと、伸び伸びと活動させていただいている事を改めて感じる機会となりました。この感謝の気持ちと青年部員の絆を生かし、協会の発展に貢献できるよう、今後も活動していきたいと思っております。このような機会を与えていただき誠にありがとうございました。



KBMA Information [1月から3月の予定]

【公益事業委員会】

■ビルクリーニング基礎講座・中級

・1月7日(第132回)

京都府中小企業会館 801会議室

・1月13日(第133回)

京都府中小企業会館 801会議室

■アビリンピック全国大会出場者練習会

・1月20日

京都府中小企業会館 801会議室

・1月26日

京都府中小企業会館 801会議室

■貯水槽清掃作業従事者研修

・1月23日

京都府中小企業会館 801会議室(別欄掲載)

■清掃作業従事者研修指導者講習

・2月5日

京都府中小企業会館 802会議室

■第12回アビリンピック京都大会

・2月7日

京都府立高等技術専門学校 講堂

【安全衛生委員会】

■委員会開催

・2月10日 協会事務局 会議室

【広報委員会】

■委員会開催

・1月28日 協会事務局 会議室

■KBMAニュースVol.68(冬号)

・1月発行予定

【総務厚生委員会】

■委員会開催

・2月13日 協会事務局 会議室

■新年賀詞交歓会

・1月9日 リーガロイヤルホテル京都

会員の変更事項

【正会員】

●住所変更

城南ビルサービス株式会社

〒600-8864

京都市下京区七条御所ノ内南町93-2

(1月13日変更)

●代表者変更

オリックス・ファシリティーズ株式会社

代表者/三宅恒治

(1月1日変更)



KBMA
京都ビルメンニュース
第68号(2015年冬号)

Kyoto Building Maintenance Association News

編集人:広報委員会 発行人:花田之宏
発行所:公益社団法人 京都ビルメンテナンス協会
〒615-0042
京都市右京区西院東中水町17 京都府中小企業会館6F
TEL:075-314-8021 FAX:075-314-3860
ホームページ <http://www.kyoto-bma.or.jp/>

ビルメンテナンスのプロ集団に仲間入りしませんか?

私たちは多くの企業様の加入をお待ちしています。
詳しくはホームページ「(公社)京都ビルメンテナンス協会検索」をご覧ください。
ご覧頂くか、協会事務局までご連絡なくお問い合わせください。